

平成23年度「都市景観大賞」  
(景観教育・普及啓発部門)

応募要領

「都市景観の日」実行委員会

## 目次

|                       |   |
|-----------------------|---|
| 1. 目的                 | 1 |
| 2. 応募対象               | 1 |
| 3. 応募者の資格             | 1 |
| 4. 表彰団体数              | 1 |
| 5. 審査及び表彰（予定）         | 1 |
| 6. 審査委員               | 2 |
| 7. 応募方法及び応募先（応募函書提出先） | 2 |
| 8. 提出図書等              | 2 |
| 9. 応募に当たっての留意事項       | 2 |
| 10. その他               | 2 |
| 11. お問い合わせ先           | 3 |

### 添付資料

|                           |    |
|---------------------------|----|
| ■応募函書記入要領                 | 4  |
| 様式1-1 応募申請書               | 7  |
| 様式1-2 応募担当者連絡先            | 8  |
| 様式2-1 団体概要調書              | 9  |
| 様式2-2 景観教育・普及啓発の取組みに関する調書 | 10 |
| 様式3 写真説明書                 | 13 |

## 1. 目的

都市の景観は国民共有の誇りうる財産として、美しく風格のあるものであり、また、地域固有の歴史や風土が尊重され、そこで生活し活動するひとびとにとって、親しみと敬意の対象とならなければなりません。

都市景観の日実行委員会は、良好な都市景観を育むため、互いに協力しあい、工夫をこらした意欲的な実践に、ともに取り組むことを広く呼びかけ、その一環として平成3年より都市景観大賞を実施しています。

良好な都市景観を生み出すには、地域に関わる人々が景観に関心を持ち、自らの問題として捉えることが重要です。そのため、景観まちづくり学習などの良好な景観に関する意識啓発や知識の普及等を行っている優れた活動を選定・顕彰し、広く一般に公開することにより、より良い都市景観の形成を目指すものです。

## 2. 応募対象

小中学校等における景観まちづくり学習の実施や、街歩きや景観に関するセミナーの開催や地域の景観に関する情報発信など、景観に関する教育、意識啓発、知識の普及等を地域に根差して行っており、その取り組みが地域の人々の景観への意識・関心の高揚につながっている優れた活動を対象とします。

## 3. 応募者の資格

- ・景観教育や景観まちづくりに関する意識啓発を行っている、学校、まちづくり組織、市民団体、これらの団体を支援している地方公共団体など
- ・地域に根差した活動で、3年以上継続して実施している団体

## 4. 表彰団体数

- ① 大賞（国土交通大臣賞） . . . . . 1 団体
- ② 優秀賞 . . . . . 数団体

## 5. 審査及び表彰（予定）

「都市景観の日」実行委員会内に設置される都市景観大賞審査委員会において、応募図書等をもとに、内容を審査（書類選考、ヒアリング）した上で、表彰団体を選定します。

表彰については、「景観の日」にちなんで6月1日（水）に東京で開催される行事の場において実施する予定です。

※審査員によるヒアリングは、書類選考（第1次審査）で選定した団体についてのみ実施します。

### ■審査に当たっての評価ポイント

- 景観教育や意識啓発の活動の継続性を評価します。
- 景観教育や意識啓発の活動実施における地域社会との関わり・連携を評価します。
- 景観教育や意識啓発活動の実施方法や内容の独創性・工夫を評価します。

- 景観教育や意識啓発を行う対象との双方向性、対話性を評価します。
- 活動の成果の地域への波及効果、その後の展開を評価します。

## 6. 審査委員

|     |       |           |           |
|-----|-------|-----------|-----------|
| 委員長 | 小澤紀美子 | 東京学芸大学    | 名誉教授      |
| 委員  | 卯月 盛夫 | 早稲田大学     | 教授        |
|     | 大道 博敏 | 文京区立駒本小学校 | 主幹        |
|     | 福井 恒明 | 東京大学      | 特任准教授     |
|     | 国土交通省 | 都市・地域整備局  | 公園緑地・景観課長 |

（順不同、敬称略：平成22年10月現在）

## 7. 応募方法及び応募先（応募図書提出先）

応募しようとする方は、下記8に掲載する提出図書を、平成22年12月28日（火）までに（消印有効）、下記提出先までご送付ください。

提出先：〒112-0013 東京都文京区音羽 2-2-2 アベニュー音羽 206 号  
 財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター内  
 「都市景観の日」実行委員会事務局  
 TEL：03-6912-0799 E-mail: info@udc.or.jp

## 8. 提出図書等

応募にあたっては、以下の図書の電子データを提出してください。

- 1) 様式1 応募申請書・応募担当者連絡先
- 2) 様式2 団体概要及び取組に関する調書
- 3) 様式3 写真説明書
- 4) 補足資料（パンフレット等）

※応募用紙は、下記のホームページ上に掲載してありますので、ダウンロードして、ご利用ください。

URL：<http://www.udc.or.jp> 中の「都市景観大賞」のページ

## 9. 応募に当たっての留意事項

### 1) 提出図書等について

提出図書は全て電子データにしてください。

補足資料の提出は必須ではありません。提出される場合は、応募団体の現況や景観教育・普及啓発の取り組みの内容・成果等について理解を深めるために必要と判断されるものを厳選してください。パンフレット等の印刷物の場合は、scanし、PDF形式等に変換されたものを提出してください。

## 10. その他

- ・受賞の有無に拘らず、全応募団体に対して、審査結果を実行委員会より連絡致します。
- ・「都市景観の日」実行委員会及び財団法人都市づくりパブリックデザインセンターは、応募事例を第三者に紹介（有料もしくは無料）するにあたり、図書の出版、又はビデオテープ

その他の媒体に応募図書を無償で使用する権利を有します。

- ・入賞団体については、パネルを作成し表彰式等で展示する予定です。このパネルは、地方行事への貸し出しも可能です。

## 11. お問い合わせ先

応募に際してご不明な点等があれば下記事務局までご連絡、ご相談ください。

財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター内

「都市景観の日」実行委員会事務局 都市景観大賞担当 堀井

TEL : 03-6912-0799      FAX : 03-6912-0930

URL : <http://www.udc.or.jp>      E-mail: [info@udc.or.jp](mailto:info@udc.or.jp)

# 応募図書記入要領

## 1. 都市景観大賞「景観教育・普及啓発部門」応募申請書（様式1-1）

### 1) 申請書のあて先

「都市景観の日」実行委員会会長と記入してください。

### 2) 代表者氏名等

応募者全てについて、団体名、代表者名、住所を記入してください。

### 3) 活動名

活動名は、当該応募の活動内容を最もよくあらわす名称としてください。

## 2. 応募担当者連絡先（様式1-2）

応募の事務を執る方のうち、電話・電子メール等による連絡が常時可能な方で、事務局及び応募者の方々との連絡・調整役に相応しい方を担当者代表としてご登録ください。

### 1) 担当者氏名

実際に応募の事務を執る方の氏名を記入してください。

### 2) 担当者連絡先

担当者の住所、電話番号、FAX番号、E-mailアドレスを記入してください。

## 3. 団体概要調書（様式2-1）

### 1) 応募者の概要

#### ① 団体の名称

様式1-1に記載された団体名と同じものを記入してください。

#### ② 団体の構成

活動団体の構成メンバー、人数について記入してください（地域住民〇人、建築士〇人、行政職員〇人など）。学校の場合は、指導教員、生徒数を記入してください。

#### ③ 団体の略歴

応募団体の設立趣旨や、設立から現在に至るまでの経緯を記入してください。

#### ④ 団体のホームページ

応募団体の活動を紹介しているホームページがあれば、URLを記入してください。

### 2) 活動エリアの概要

#### ① 主な活動エリアの地区名称

活動のエリアについて最もよくあらわす名称としてください。

#### ② 活動エリアの景観やまちづくりの概要

活動エリアにおける、景観の状況（地域の景観資源や景観上の課題など）や行われているまちづくりの概要について簡潔に記入してください。

## 4. 景観教育・普及啓発の取組みに関する調書（様式2-2）

### 1) 活動内容

景観教育・普及啓発に取り組んでいる活動の内容について、活動目的や内容、活動の対象としている相手、活動年数について記入してください。また、受賞した際に、その活動

内容を発表するために用いますので、活動内容のアピールポイントを、300字以内で簡潔に記入してください。

## 2) 活動の経緯

これまでに実施した具体的な景観教育・普及啓発活動について、実施時期や実施頻度（年間の実施回数など）、実施規模（参加人数や活動対象範囲など）を記入してください。その際、活動の継続性がわかるように記入してください。

## 3) 活動のポイント

活動の実施にあたって、景観に関する意識の向上や知識の取得を効果的に行うために、特に工夫したことやねらいなどのポイントを記入してください。その際、以下の点がわかるように簡潔に記載してください。

- ・ 活動に対して、地域社会がどのように関わっているか、どのように連携を図ったか。
- ・ 実施方法や取組内容について、参加者の景観への意識の向上や景観に関する知識の取得を促すための、独創性、工夫した点、苦勞した点は何か
- ・ 景観教育・普及啓発の対象（参加者など）に対して、どのような点で、一方通行的な取組でなく、双方向性、対話性をもった取組としたか。等

## 4) 活動の成果

景観教育や普及啓発活動を行った活動の成果について記入してください。その際、直接的な成果物だけでなく、児童・参加者の意識にどのような効果があったか、活動の成果が地域社会にどのような波及効果を与えたか、などがわかるように記載してください。

## 5) 活動の今後の展開

今後の活動計画や新たな取り組みへの展開など、現在計画しているもの、想定しているものを記入してください。

## 5. 写真説明書（様式3）

- ・ 写真説明書には、各々の写真の下に番号と各写真の簡潔な説明文（20～30字程度）を付けてください。
- ・ 写真の選定に当たっては、まち歩きや地域の景観について調べている様子や、子どもたちが授業で発表している様子、活動の成果品など、活動の様子や内容がわかる写真を選んでください。

## 6. 様式1～様式3及び写真の電子データ

- ・ 様式1～様式3について、ホームページ上からダウンロードしたものをご利用されない場合は、編集可能なテキストデータ（一般的な文書作成ソフトで読み込みできるもの）にしてください。
- ・ 写真の電子データについては、報告書印刷原稿として、またパネル展示用に引き延ばして利用しますので、様式3に貼り付けたものとは別途、高解像度（写真一枚当たり500KB程度以上）のものをバラで用意してください。データ形式は、JPEG、BMP、TIFF形式としてください。ファイル名は、団体名と番号（様式3で用いた番号と一致するもの）で、下記表示例のようにしてください。

ファイル名の表示例：〇〇小学校01、〇〇小学校02、・・・

団体名が長い場合は略称でも構いません。番号は半角数字で01、02、03・・・06としてください

- ・電子データは、CD-ROMに収録したものを郵送するか、電子メール（WEB サイトの大容量便など）で送信してください。

## 7. 補足資料

- ・必要に応じて、団体の活動等を紹介したパンフレット等の資料を、補足資料としてつけてください。
- ・全て電子データ化したものを提出してください。

※なお、応募図書に記載された地名・固有名詞にはふりがなを付けてください。

# 平成 23 年度「都市景観大賞」(景観教育・普及啓発部門)

## 応募申請書

平成 年 月 日

「都市景観の日」実行委員会会長殿

(ふりがな)

応募者名

代表者氏名

住所 〒

平成 23 年度「都市景観大賞」(景観教育・普及啓発部門)に、下記の活動を申請致します。

記

(ふりがな)

活動名： \_\_\_\_\_

(ふりがな)

団体名： \_\_\_\_\_

(注)：応募者全てについて記入してください。応募者が複数の場合は、本用紙を追加してご記入ください。

## 応募担当者連絡先

- (ふりがな)  
応募者名 : \_\_\_\_\_
- ・ 担当者氏名 : \_\_\_\_\_
  - ・ 担当者部署名 : \_\_\_\_\_
  - ・ 担当者連絡先
    - 住所 : 〒 \_\_\_\_\_
    - 電話 : \_\_\_\_\_
    - FAX : \_\_\_\_\_
    - E-mail : \_\_\_\_\_

(注) : 応募の事務を執る方のうち、電話・電子メール等による連絡が常時可能な方で、事務局及び応募者の方々との連絡・調整役に相応しい方を担当者代表としてご登録ください。

## 団体概要調書

## 1. 応募者の概要

## (1) 団体の名称

(例)  
〇〇小学校、NPO法人△△の会など

## (2) 団体の構成

全体人数： 人 (構成〇〇： 人、 〇〇： 人、 〇〇： 人)  
※学校の場合は、指導教員、生徒数を記載してください。

## (3) 団体の略歴(設立趣旨、経緯など)

(設立から現在に至るまでの経緯などをご記入ください。)

(例)  
・〇〇年創立(学校の場合)  
・〇〇年に、地域の大切な景観資源を守っていこうと考えた地域住民の有志により会を立ち上げ。△△年には、地元企業・行政職員を構成メンバーに追加。

など

## (4) 団体のホームページ

(団体の活動を紹介しているホームページがあれば、URLをご記入ください。)  
URL：

## 2. 活動エリアの概要

## (1) 主な活動エリアの地区名称

(活動のエリアについて最もよくあらかわす名称としてください。)  
(例) △△地区

## (2) 活動エリアの景観やまちづくりの概要



・△年～ 地域の有志を集めてまち歩きを実施し、その結果を地域の景観マップとして作成。以降、毎年、年に○回程度実施。  
など

### 3. 活動のポイント

(活動にあたって、特に工夫したことやねらいをご記入ください。その際、地域社会との関わり・連携のあり方や、実施方法・内容の独創性・工夫、活動を行う対象との双方向性・対話性について、ポイントになることをご記入ください。)

### 4. 活動の成果

(活動の成果についてご記入ください。その際、成果の地域への波及効果など、ポイントになることをご記入ください。)

## 5. 活動の今後の展開

(今後の活動計画や新たな取り組みなどをご記入ください。)

## 写真説明書

団体名： \_\_\_\_\_

写真No. 1

画像データを貼りつけてください。

活動の様子がわかる写真(まちあるきの様子や、  
児童の発表の様子、景観学習の成果品など)を  
提出してください。

写真 No. 1

写真の説明文(20～30字程度)

(例)子どもたちが身近な景観の良い所、悪い所を探して、  
デジカメで写真を撮っている様子

写真No. 4

写真 No. 4

写真No. 2

写真No. 5

写真 No. 2

写真の説明文(20～30字程度)

写真 No. 5

写真No. 3

写真No. 6

写真 No. 3

写真の説明文(20～30字程度)

写真 No. 6

主 催：「都市景観の日」実行委員会

後 援：国土交通省

事務局：財団法人 都市づくりパブリックデザインセンター

〒112-0013 東京都文京区音羽 2-2-2 アベニュー音羽206

TEL 03-6912-0799 FAX 03-6912-0930

URL : <http://www.udc.or.jp> E-mail : [info@udc.or.jp](mailto:info@udc.or.jp)